

<https://www.docswell.com/user/yugoes1021>



BI を組織に広める際に必要なこと

～ 技術だけじゃ無理です ～

清水 優吾 (しみず ゆうご) / テクニカル アーキテクト

 yugoes1021

 @yugoes1021



Microsoft MVP
for Data Platform - Power BI
(2017.02 -)

2025-04-19
Power BI 勉強会 in 沖縄



MVP:
[プロフィールページ](#)



清水 優吾 (Yugo Shimizu)

Microsoft MVP for Data Platform – Power BI (2017.02 –)

Data Platform をメインに活動をしている **Technical Architect**
個人で **Power BI** 関連のレクチャー、コンサルティングをやっている
専門・興味:

Data Platform (Azure),

Power Platform (Power BI, Power Automate, Power Apps, Power Virtual Agents)

Qiita: <https://qiita.com/yugoes1021>

Power BI 勉強会: <https://powerbi.connpass.com>

Japan Power BI User Group: <https://www.facebook.com/groups/JapanPBUG/>

YouTube: <https://www.youtube.com/YugosRoom>

X: [@yugoes1021](#)

Facebook: [yugoes1021](#)

LinkedIn: [yugoes1021](#)



<https://bit.ly/PBIPrinceBook01>

✓ 自己紹介

清水 優吾 (Yugo Shimizu)

Microsoft MVP for Data Platform – Power BI (2017.02 –)

MVP:
[プロフィールページ](#)



名刺



SNS



<https://bit.ly/PBIPrinceBook01>

What is BI?

通常業務により自然と溜まるデータ

ダッシュボード
レポート

どこでも SEE

データベース

現場で DO

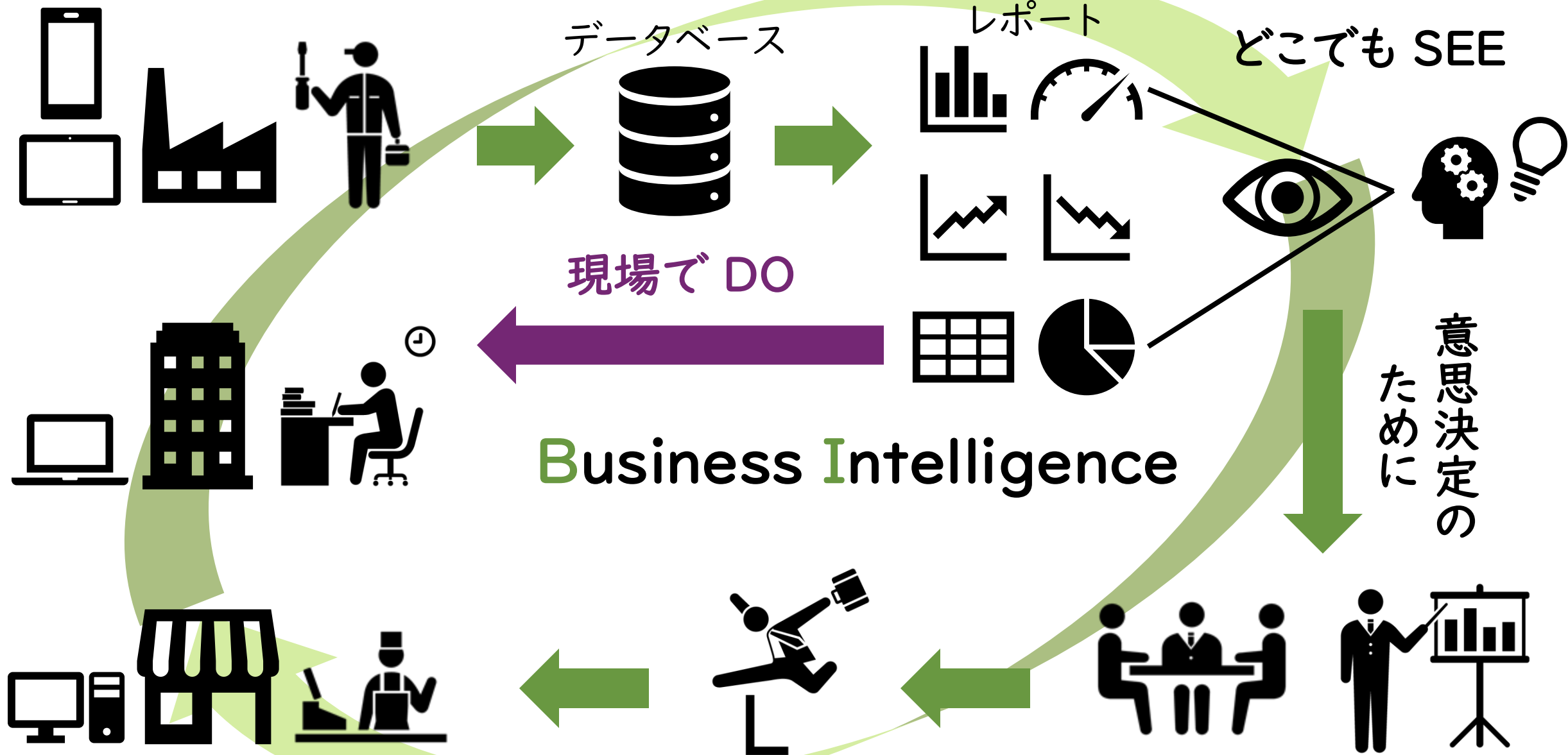
Business Intelligence

意思決定の
ために

現場で DO

現場へ GO

会議で JUDGE



通常業務により自然と溜まるデータ

ダッシュボード
レポート

どこでも SEE

データベース

現場で DO

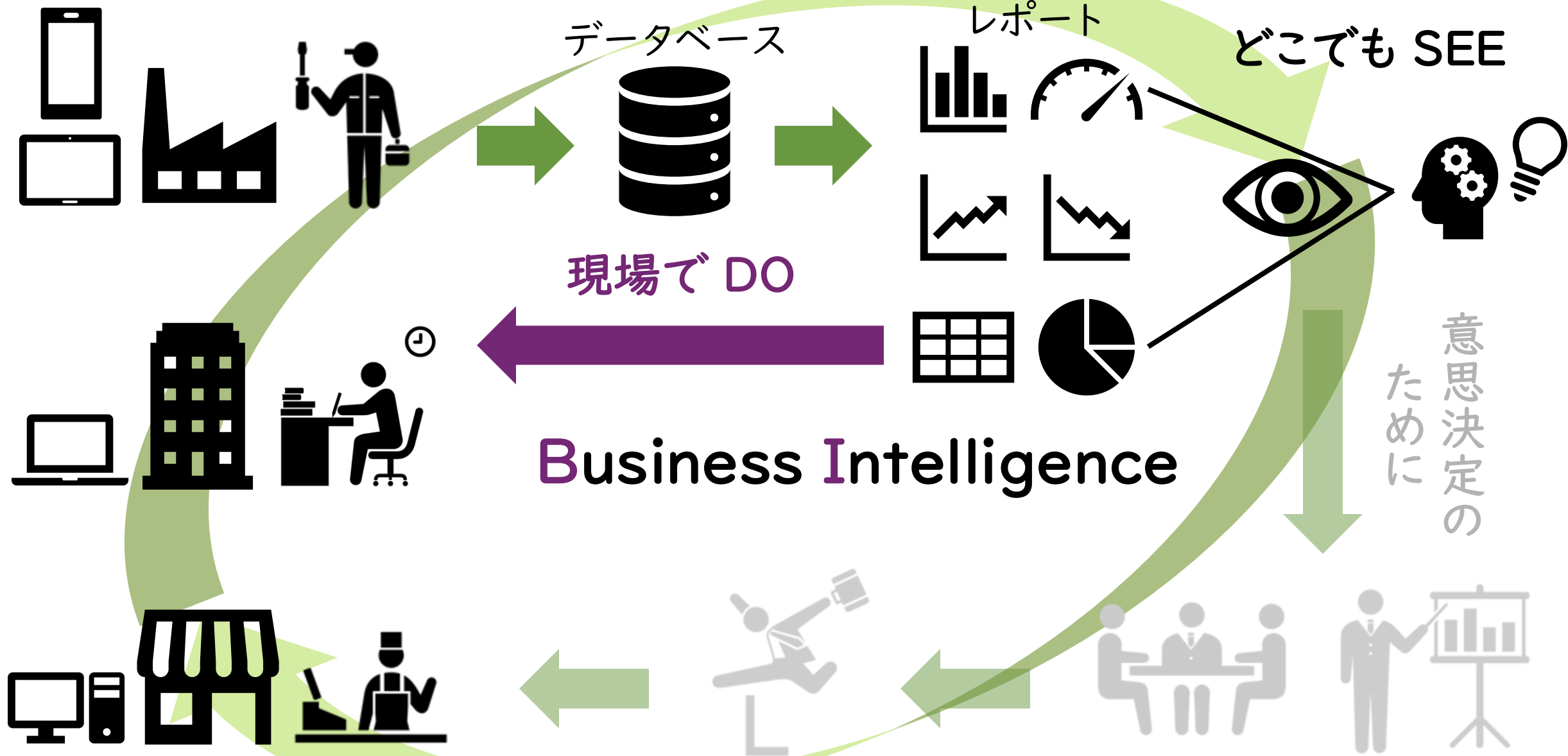
Business Intelligence

意思決定の
ために

現場で DO

現場へ GO

会議で JUDGE

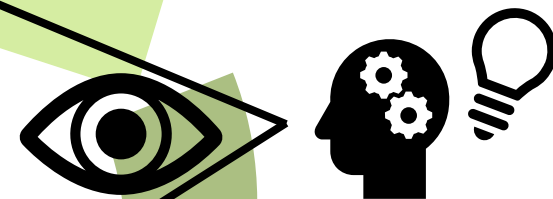
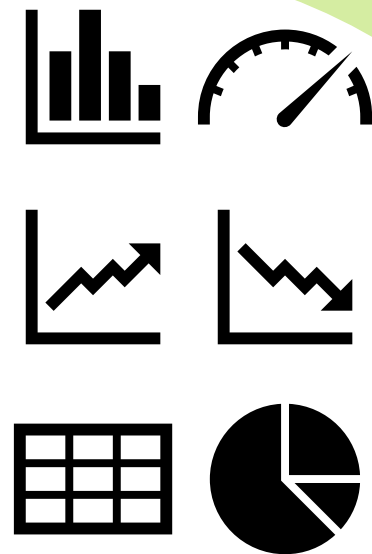


通常業務により自然と溜まるデータ

ダッシュボード
レポート

どこでも SEE

データベース



意思決定の
ために

Artificial
Intelligence



Business Intelligence

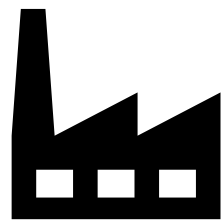
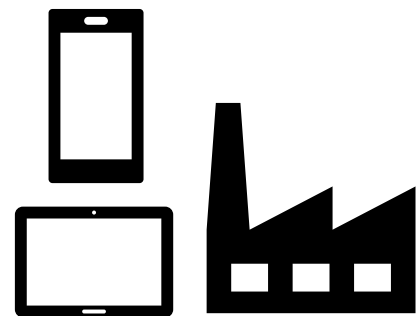


会議で JUDGE

現場へ GO

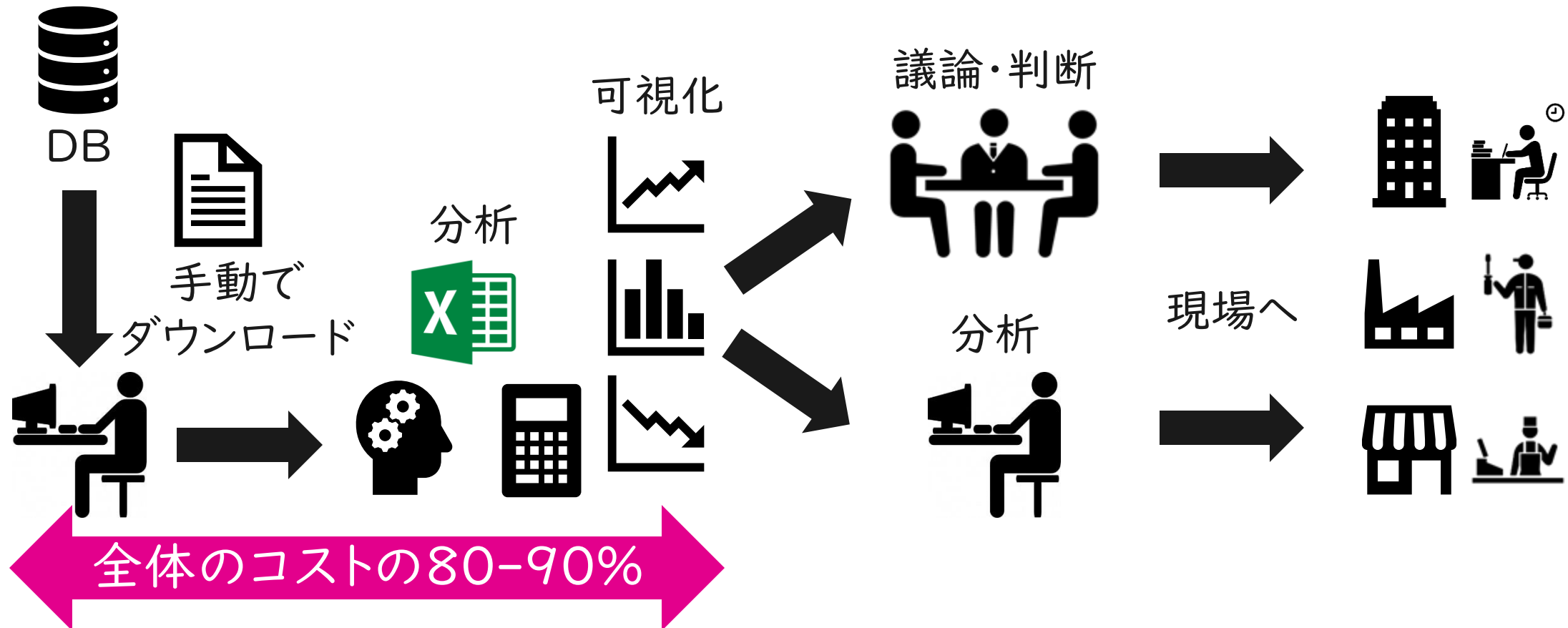


現場で DO



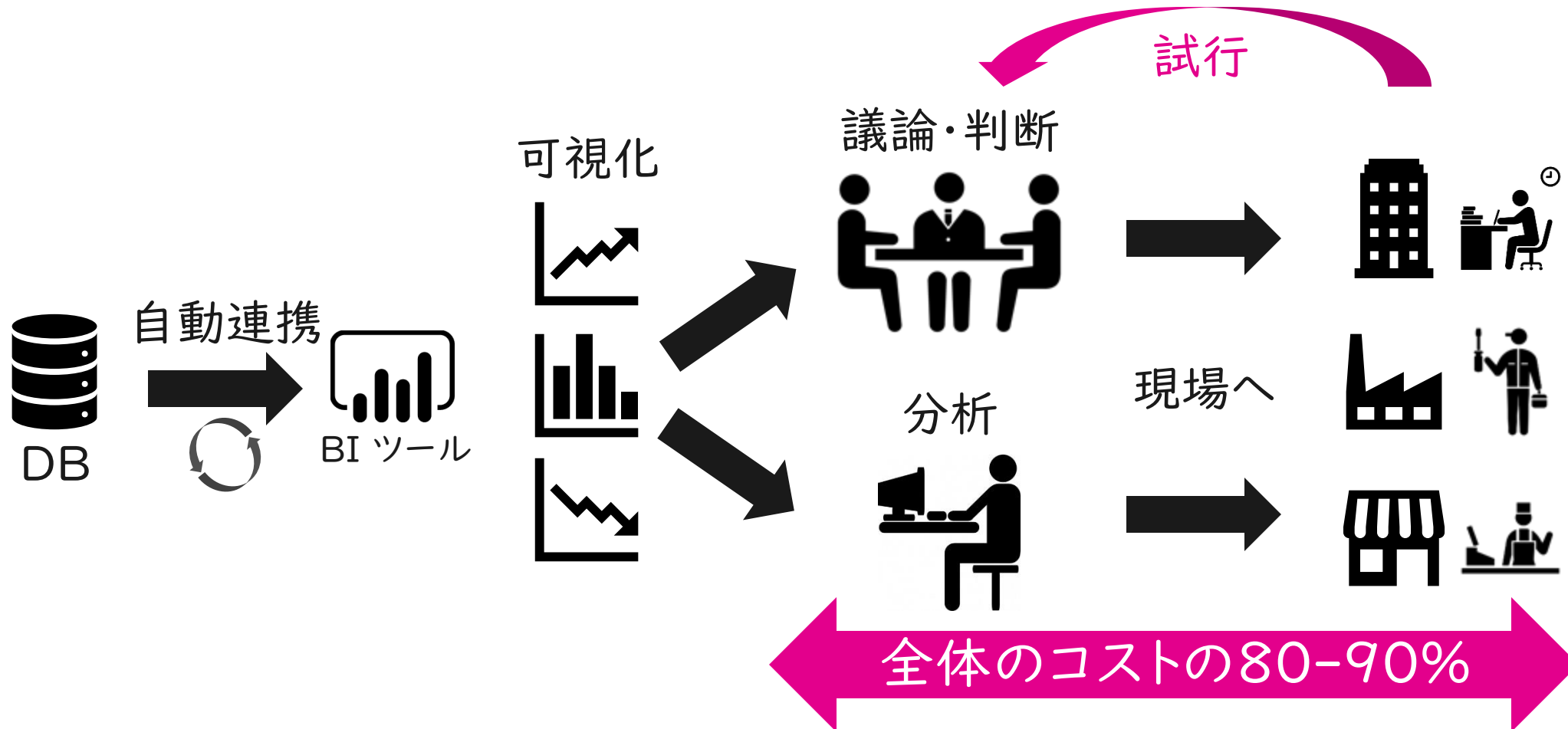
【フェーズ1】

システムからデータをフラットファイル(CSV、Excel)でダウンロード
データをグラフ化して、ファイルを共有



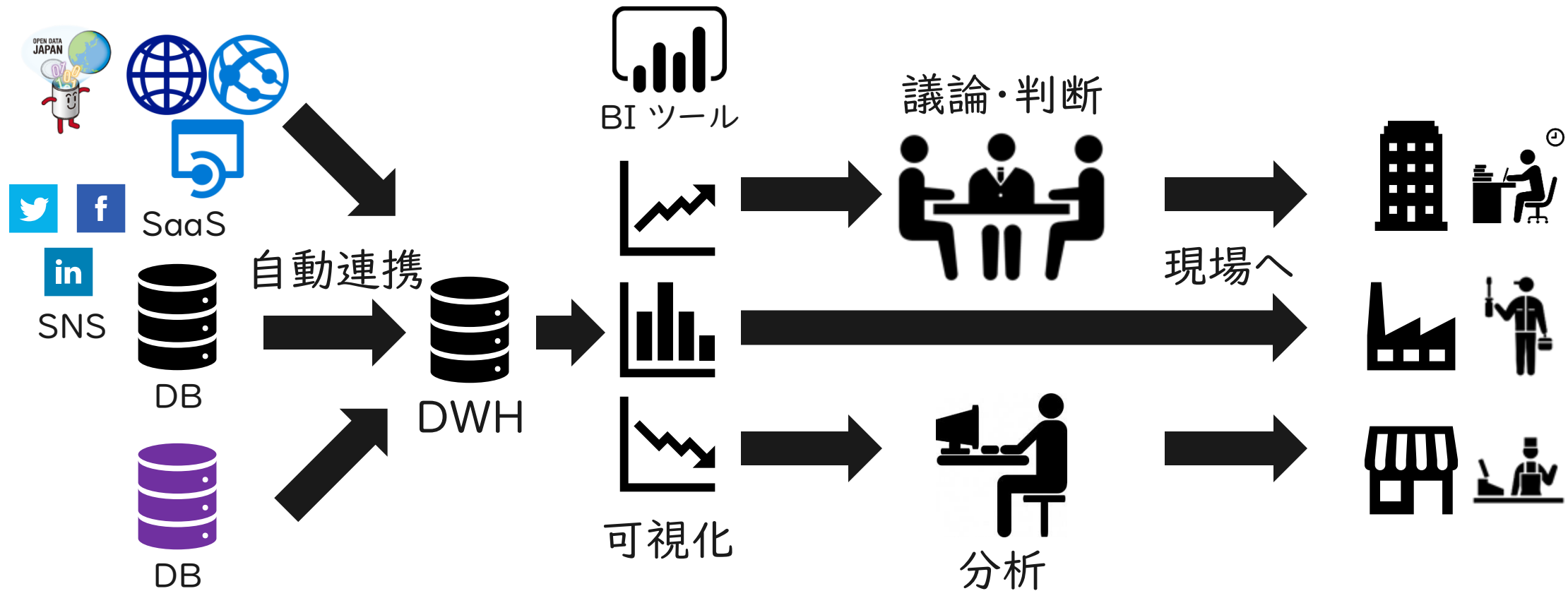
【フェーズ2】

システムと BI ツールを自動連携。定期的かつ必要なタイミングで最新データがグラフ化され、分析や議論に適切な時間を費やすことができ、繰り返し「**試行**」が可能となる



【フェーズ3】

複数のシステムをデータソースとして DWH を構成、データを一元管理して、BI ツールを自動連携。データがグラフ化され、分析や議論。



先に結論

BI を組織に広めるには「政治力」が必要です

よく聞く話

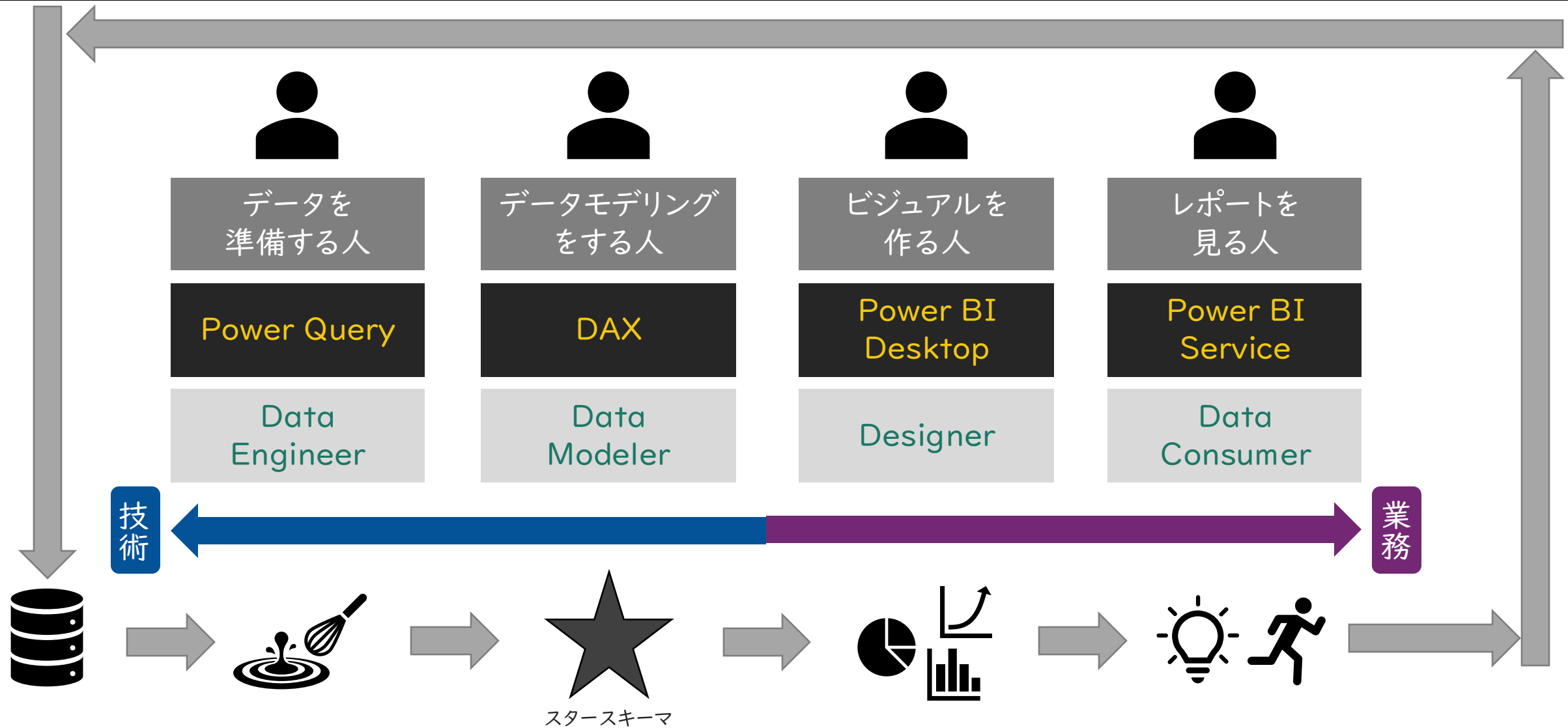
よく聞く話

☑ クライアントからよく聞くセリフ（コミュニティメンバーからも）

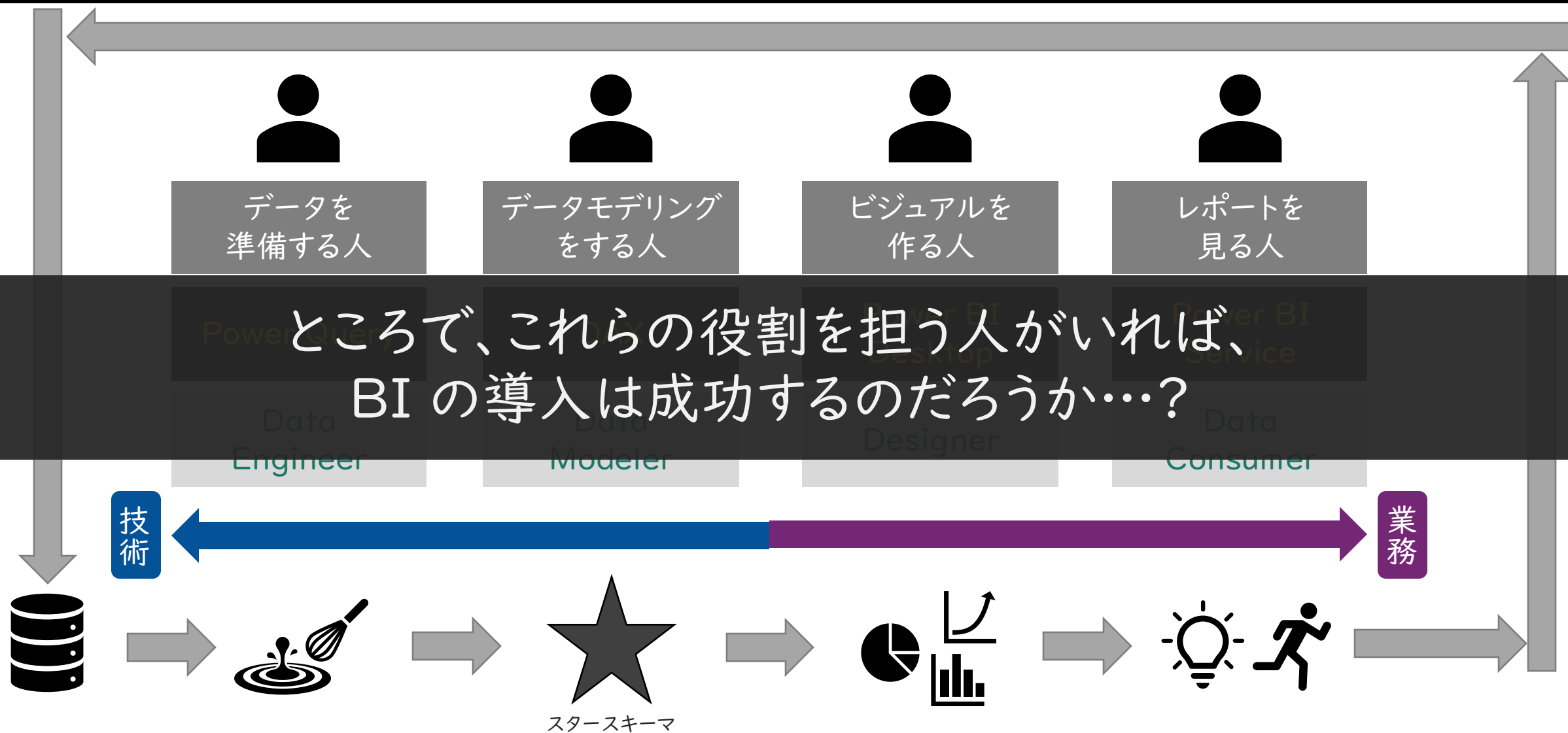
- 自分はこんなにも BI を勉強しているのに評価してもらえない
- 会社が予算を用意してくれない
- 社内で勉強会を開催しているのに BI に興味を持つ人が増えない
- 必要なデータへのアクセス権限がない
- IT部門が管理しているデータがとても使えるものじゃない
- ようやくライセンスはもらったけど、自分ひとり...

BI に必要な役割

BIに必要な役割



BIに必要な役割



BI に必要な役割

BI 導入の成功とは

BI は 組織で取り組むもの です。その目的は、組織の目的と一致します。
つまり、利益を最大化 することです。そのために...

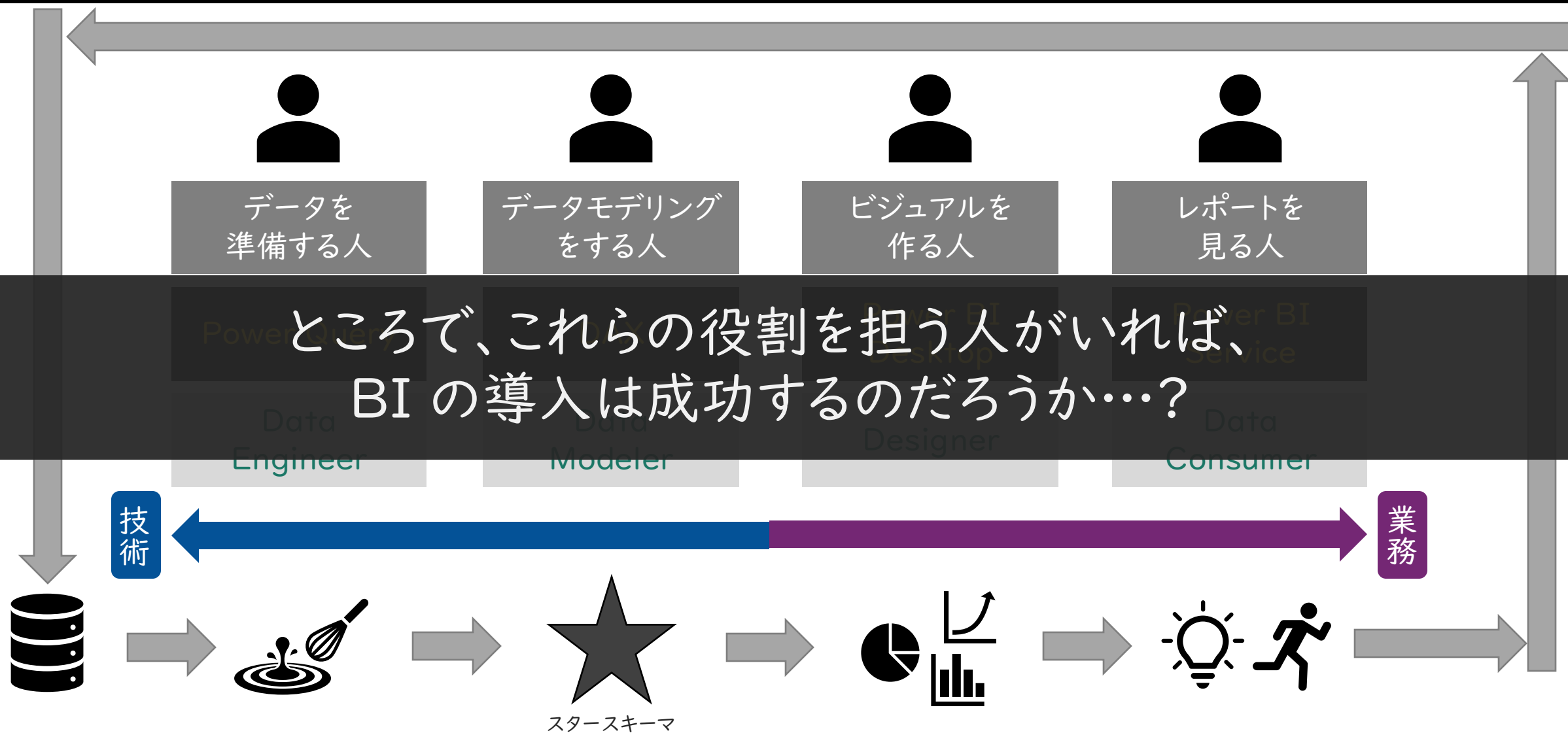
- データにより、現状を把握すること
- すべての行動の根拠をデータにすること

これを当たり前にする必要があります。

(根拠のない勘・感覚・度胸(勢い)で行動する時代ではありません)

よって、これらが組織の文化にすることが BI 導入の成功と言えます。

BIに必要な役割



BIに必要な役割



データを
準備する人

Power Query

Data
Engineer



データモデリング
をする人

DAX

Data
Modeler



ビジュアルを
作る人

Power BI
Desktop

Designer



レポートを
見る人

Power BI
Service

Data
Consumer



管理者

Power BI
Service

Administrator



経営層



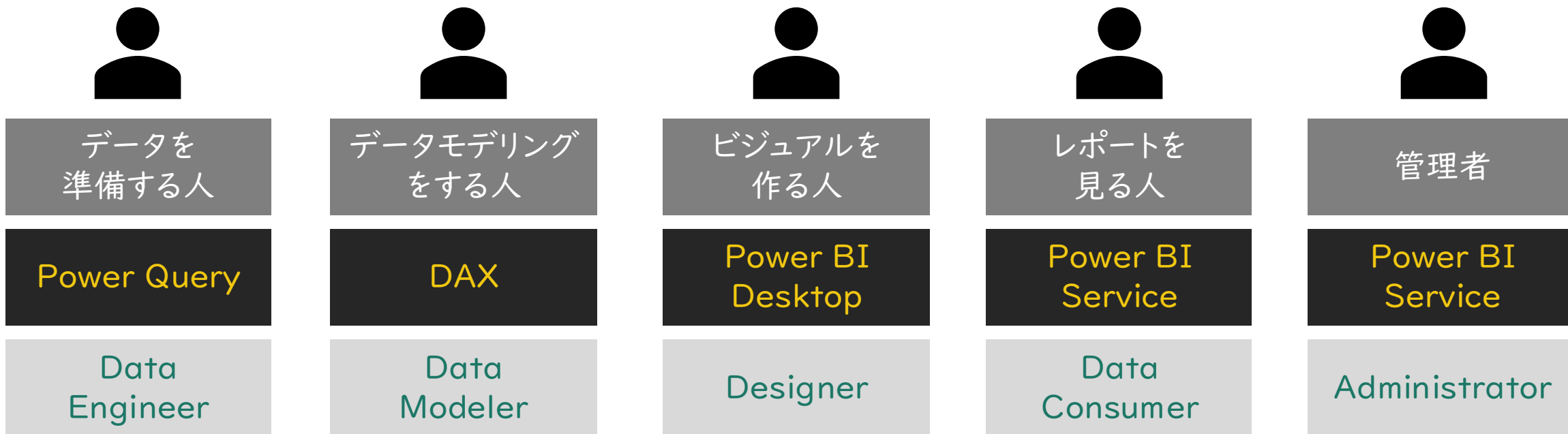
各部門の長



IT部門

ステークホルダー

BIに必要な役割

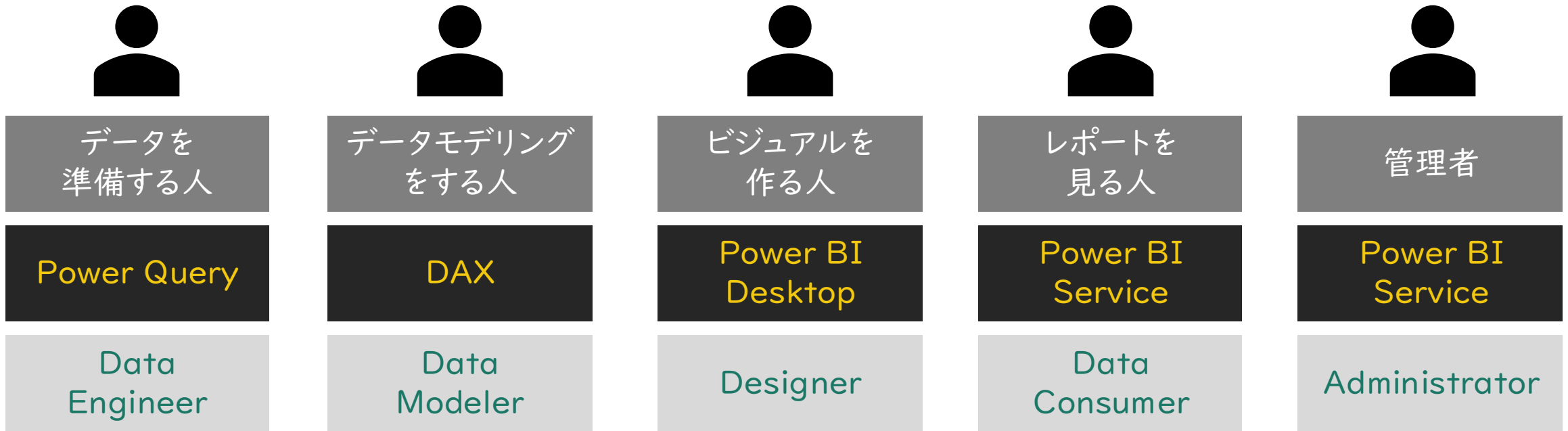


壁⇒

←壁



BIに必要な役割



壁⇒

←壁



BIに必要な役割



BI Leader(s)



壁⇒

←壁



ステークホルダー

BI に必要な役割

BI Leader(s) の役割

- 組織内の BI 文化の訴求・普及
- 技術的課題の解決・調整、質問や問合せを受け付けて、回答（指南）する
- 作らない
- 各部署から業務を理解している人を集める
- 事業部門（業務部門）にできる人を増やす
- 経営層を巻き込み、リソースを用意する
- IT部門とは別に存在
- いわゆる CoE (Center of Excellence)

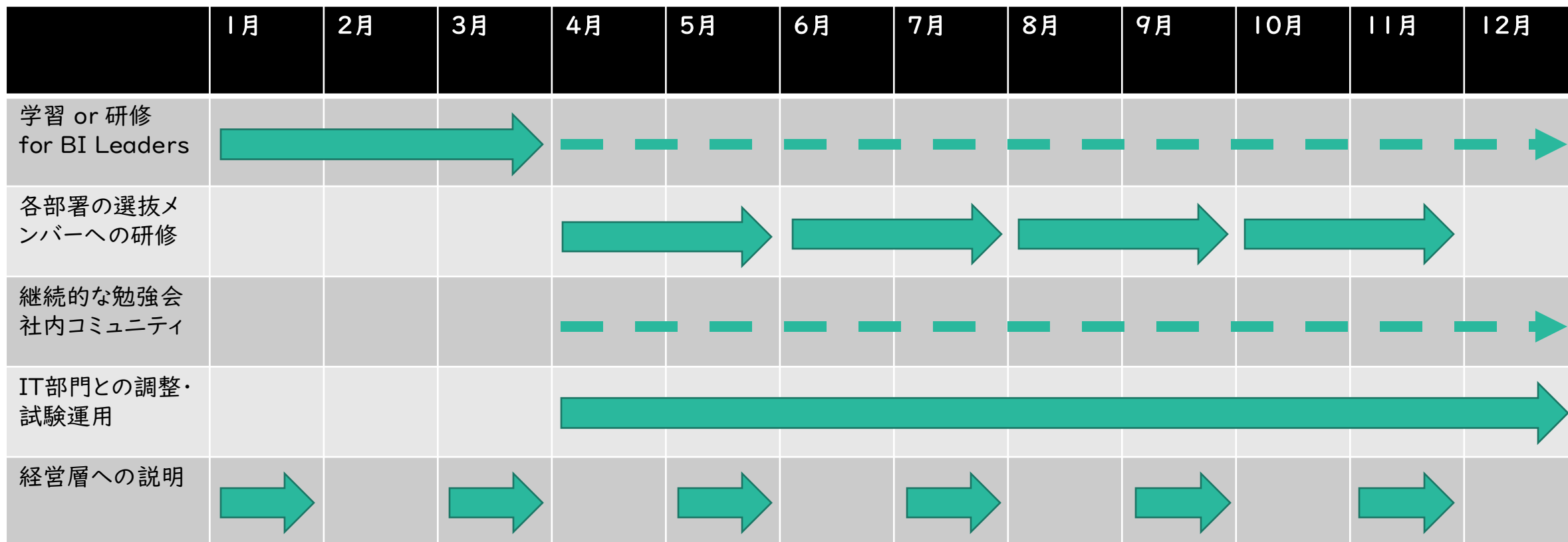
BI に必要な役割

✓ BI Leader(s) に必要な要素

- Power BI または BI に技術的にも概念的にも社内で最も精通している
- 自分で作りたい人には向かない
- コミュニケーションによって課題を解決できる（障壁を除去する）
- 役員まで含め、社内のどの部署にでも話ができる
- ビジネス感覚を持っている（お金の話がわかる）
- 語れるビジョンを持っている
- チーミングが上手い
- 最新情報を常に持っている
- 自分の意見を持っている
- 組織が好きで今よりもよくしたいと心より思っている（利他的である）
- ひとりじゃなくてもいい（複数人で担うのもあり）

BIに必要な役割

BIを導入し、組織にデータで状況を判断する文化を根付かせるには、
少なくとも1年程度の時間と予算が必要（経験則より）



BI に必要な役割



参考

Microsoft Fabric 導入ロードマップ: データ カルチャ

<https://learn.microsoft.com/ja-jp/power-bi/guidance/fabric-adoption-roadmap-data-culture>

まとめ

参考

- Power Query や DAX を勉強し続けることは必要
- だが、ギーク（技術オタク）がいるだけでは、BIは決して成功しない
- BI は組織で取り組むもの
- レポート作成は各部署に任せる
- ソースデータは一元管理で特定の部署が管理をする
- 経営層を積極的に巻き込む
- BI の目的は会社の目的を実現させること（←忘れるべからず